

2019年7月1日発行

中区はち丸在宅支援センター

# はち丸だより

第4号

【編集・発行】

中区はち丸在宅支援センター

中区三の丸1-3-1

名城病院1階

TEL : 052-201-0874

## もしものときのために・・・

### 人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)をご存知ですか？

みなさん「人生の最終段階」をどう過ごしたいか、考えたことがありますか？「考えたくない」と思っている方も、身近な人の「老い」や「死」に、「自分はこうしたい」「自分はこうしたくない」という思いを、持たれることがあるのではないのでしょうか。

そんな思いを周りの人と共有するとき、あなたの人生会議(ACP)が始まります。

人生会議(ACP)とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、信頼する人と繰り返し話し合い、共有する取り組みのことを言います。

平成28年度から中区医師会と中区はち丸在宅支援センターが中心となり、中区役所や中区の医療・介護関係者の協力を得て開催している「在宅医療・介護 中区民のつどい」では、今年度『私たち「地域で暮らす」を支えます』をテーマに、在宅療養を支える専門職による講演会を企画しました。

在宅療養への理解を深め、あなたの人生会議(ACP)を始めませんか？

定員50名・申込不要となっております。詳しくは中区はち丸在宅支援センター(電話:052-201-0874)まで、お問い合わせください。

在宅医療と介護 中区民のつどい ～ 私たち「地域で暮らす」を支えます ～

場所: 中区役所 6階会議室 時間: 14:00～15:00(第2回のみ14:00～15:30)

第1回	令和元年9月27日(金)	元気なうちから知っておきたい、在宅医療	北川くりにつく	北川 裕章先生
第2回	令和元年10月24日(木)	元気な時から考えるお口の健康	藤井歯科医院	藤井 肇基先生
		お薬と一緒に元気に暮らす ～薬剤師がお手伝いします～	丸の内大島薬局	大島 秀康先生
第3回	令和元年11月21日(木)	生きる力を高め、希望を叶える、かかりつけ訪問看護師	みんなのかかりつけ訪問看護ステーション	藤野 泰平氏
第4回	令和元年12月19日(木)	病院での退院支援について	名城病院 医療ソーシャルワーカー	小林 哲朗氏
第5回	令和2年1月22日(水)	あなたと地域をつなぐ在宅療養	中区はち丸在宅支援センター	

## 人生会議とは・・・

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを、自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

出典: 厚生労働省「ACP普及・啓発リーフレット」



PICK  
UP!

## 在宅療養 Q & A

### Vol.4 ～訪問看護とは～

在宅療養の疑問にお答えするコーナー、今回は「訪問看護」について、中・東訪問看護ステーション 川本さんに教えていただきました。



訪問看護とは看護師がお宅に訪問して、その方の病気や障害に応じた看護を行うことです。健康状態の悪化防止や回復に向けてのお手伝いをします。主治医の指示を受け、病院と同じような医療処置も行います。自宅で最期を迎えたいという希望に沿った看護も行います。

例えば、「心不全で入院中だけれども、自宅に帰るには不安がありどうしよう」という方に、自宅に看護師がお伺いして、病状観察や内服管理、心不全の症状の早期発見などのお手伝いをします。

また「脳梗塞後遺症があり、歩行に不安がある。リハビリしてよくなりたい」という方には、看護師や理学療法士などの専門職が自宅でリハビリを行うこともできます。

訪問看護の利用については、かかりつけの先生にご相談ください。

予防から看取りまで、在宅で暮らしていく為に必要な時はいつでも、訪問看護師があなたの側にいることをお知らせします。

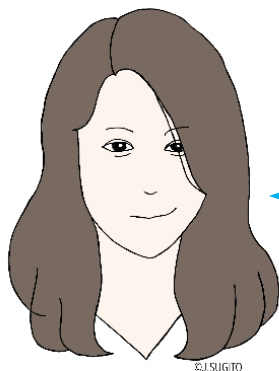
## ご案内

中区はち丸在宅支援センターは、在宅療養に関する相談窓口としての役割を担っております。

- ・ 通院が難しくなった、自宅に訪問してくれるお医者さんを紹介して欲しい。
- ・ 在宅療養って何？どんなサービスを受けることができるの？

といった地域の方のからの相談に対応しております。お気軽にご相談ください。

**住所：名古屋市中区三の丸1-3-1 名城病院1階**  
**電話：052-201-0874 受付時間：平日9時～17時**



「人生の最期に何を食べたいか？」  
みなさんはどんなものが思い浮かべますか？  
私は、母の作る豚汁でしょうか。  
こんな話をきっかけに、家族やお友達と、人生会議を  
開いてみるのも、良いかもしれませんね。

私が人生の最後に食べたい物は「白いご飯」です。

4月から配属となりました看護師の水元です。  
安心して在宅療養が送れるよう、皆様と一緒に考えて  
いきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

